

第 18 回酵素応用シンポジウム

日 時 : 平成 29 年 6 月 2 日 (金) 12:30~17:35
場 所 : 天野エンザイム株式会社 慈善堂ホール (愛知県北名古屋市九之坪西城屋敷 51 番地)
交 通 : 名鉄犬山線「西春駅」下車(名鉄名古屋駅から 14 分)
「西春駅」東口から徒歩 10 分
参加費 : 無料
主 催 : 天野エンザイム株式会社

《プログラム》

- 12:30 開会の辞 : 清水 昌 (京都大学 名誉教授)
- 12:35 研究奨励賞 表彰式
【研究奨励賞受賞講演】
- 12:50 演題 1 : 緑膿菌のストレス耐性に関わる cbb₃ 型シトクロム c 酸化酵素の機能解析
新井 博之 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 助教)
- 13:10 演題 2 : 酢酸菌の細胞表層を反応場とする高効率酸化的物質生産への遺伝子工学研究
薬師 寿治 (山口大学大学院 創成科学研究科 准教授)
- 13:30 演題 3 : 多段階連続酵素反応によるペプチド系抗生物質の試験管内完全合成と
翻訳後修飾酵素群の基質認識の解明
尾仲 宏康 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 特任教授)
※都合により代理講演となります。
代理講演者 : 菅井 佳宣 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 特任助教)
- 13:50 演題 4 : 天然ゴムの生合成機構の解明
高橋 征司 (東北大学大学院 工学研究科 准教授)
- 14:10 演題 5 : ヒトの糖質に作用するビフィズス菌酵素の構造機能解析と応用展開
片山 高嶺 (京都大学大学院 生命科学研究科 教授)
- 14:30 演題 6 : 膵外分泌機能不全患者におけるラクトース不耐症の診断とラクターゼ製剤による治療
野木 正之 (弘前市医師会健診センター)
- 14:50 休憩
- 15:10 【企画講演】 燃料電池自動車 M I R A I の開発及び水素社会実現に向けたチャレンジ
田中 義和 (トヨタ自動車株式会社 MS 製品企画 ZF チーフエンジニア)
- 16:00 【報告講演】 マルトトリオシル転移酵素の開発とその産業利用
岡田 正通 (天野エンザイム株式会社 産業用酵素開発部 チームリーダー)
- 16:50 【特別講演】 高峰譲吉との出会い
滝 富夫 (NPO 法人高峰譲吉博士研究会 副理事長
/ 学校法人滝学園 理事長 / タキヒヨー株式会社 名誉顧問)
- 17:30 閉会の辞 : 天野 源之 (天野エンザイム株式会社 代表取締役社長)
- 17:45 懇親会

《申込方法》 郵便番号・住所・氏名・会社名または学校名・連絡先の電話番号・FAX 番号・E-mail アドレスを明記の上、郵送・FAX または E-mail で下記事務局までお申し込み下さい。

《申込締切》 平成 29 年 5 月 19 日 (金)

《申 込 先》 天野エンザイム株式会社 岐阜研究所 酵素応用シンポジウム 事務局

〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目 6 番

TEL:058-379-1220 FAX:058-379-1232 E-mail: symposium@amano-enzyme.com